

水問題とグローバル教育

日時

2018年12月21日(金) 10:30~12:10

場所

宇都宮大学峰キャンパス 5B11教室(5号館B棟)

***参加費無料:どなたでもご参加いただけます。**

プログラム

10:30~ はじめに:挨拶

佐々木一隆 (宇都宮大学国際学部 学部長/教授)

10:35~ 趣旨説明

重田 康博 (宇都宮大学国際学部 教授/国際学部附属多文化公共圏センター 副センター長)

10:40~ 学生によるワークショップ「水問題と私たち」の紹介

発表者:「グローバル・イシュー研究演習Ⅱ」履修学生

10:50~ 基調演講 高橋 郁 (特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン 事務局長)

「すべての人に清潔な水と衛生環境を届けるために~NGOの活動」

世界では、今も8億4400万人が清潔な水を、23億人が衛生的なトイレを利用することができません。「2030年までにすべての人が清潔な水とトイレを利用できる」ことをビジョンに活動するNGOウォーターエイドの活動をご紹介します。

11:50~ コメント 栗原 俊輔 (宇都宮大学国際学部 准教授)

11:55~ 質疑応答

12:05~ 終わりに 田巻 松雄 (宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター センター長)

12:10 終了

主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

後援: 宇都宮市、宇都宮市教育委員会、(公財)栃木県国際交流協会、NPO法人宇都宮市国際交流協会

協力: NPO法人開発教育協会、まちなか・せかいネット-とちぎ海外協力NGOセンター

講演者紹介

高橋 郁 特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン 事務局長

ロンドン大学東洋アフリカ研究所で開発学修士号取得。6年間、緊急支援のNGOにてファンドレイズに従事した後、教育関係の民間企業に勤務し、2012年より現職。ファンドレイズ、アドボカシー等幅広い業務に取り組んでいる。

趣旨説明者（多文化公共圏副センター長）紹介

重田 康博 宇都宮大学国際学部教授/附属多文化公共圏センター（CMPS）副センター長

専門分野は、国際開発研究、国際NGO研究。国際協力NGOセンター（JANIC）政策アドバイザー。開発教育協会評議員。著書に、重田康博『激動するグローバル市民社会—「慈善」から「公正」への発展と展開』（明石書店 2017年）、重田康博「第2章『『公正な社会』って、どんな社会？』西あい、湯本浩之編著『グローバル時代の「開発」を考える—世界と関わり、共に生きるための7つのヒント』（明石書店2017年）、重田康博「第4章ミレニアム開発目標」田中治彦編著『開発教育』（学文社 2008年）、重田康博『NGOの発展の軌跡』（明石書店2005年）、他。

コメンテーター紹介

栗原 俊輔 宇都宮大学国際学部 准教授

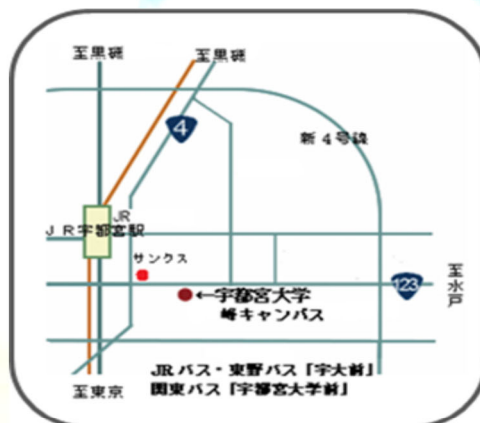
JICA（国際協力機構）専門家（復興開発アドバイザー スリランカ）、CARE International プロジェクト・ディレクター（スリランカ、東チモール）横浜国立大学国際社会科学研究科 博士（学術）School for International Training, Vermont, USA Master in International and Intercultural Management。

セミナー関係者紹介

阪本 公美子	宇都宮大学国際学部准教授
湯本 浩之	宇都宮大学留学生・国際交流センター教授
根本 久美子	大学院国際学研究科博士後期課
秋村 康平	宇都宮大学国際学部国際学科
岩野 日和	宇都宮大学国際学部国際学科
佐藤 稜悟	宇都宮大学国際学部国際学科
高田 彩乃	宇都宮大学国際学部国際学科
塚本 舞代	宇都宮大学国際学部国際学科
名嘉真 梨水	宇都宮大学国際学部国際学科
野村 大城	宇都宮大学国際学部国際学科
田中 樺織	宇都宮大学国際学部国際学科

■ アクセス

宇都宮大学峰キャンパス
〒321-8505宇都宮市峰町350



■ お問い合わせ

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター
TEL/FAX : 028-649-5228
E-mail : tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

